



志俱大より

第283号

須恵町シニアクラブ連合会 令和5年1月発行



主な内容

頁

- 年頭のご挨拶 2~4
(若杉クラブ会長 合屋 浩寿)
(須恵町長 平松 秀一)
(須恵町議会議長 松山 力弥)
(須恵町社会福祉協議会会長 三角 良人)
- 若杉クラブ諸行事紹介 5~8
(県老連体力測定講習会に参加)
(県老連女性リーダー研修会に参加)
(若杉クラブ会長杯グラウンドゴルフ大会)
- 会員のひろば 8~10
- 医療施設等紹介 10~11
- 会員訃報・編集後記 11
- 九十路に生きる 12

表紙写真について

鳥 名：ソリハシセイタカシギ

撮影地：佐賀県東与賀町

クチバシが逆に反っているのと足がツルのように長いので、その特徴が鳥名（反嘴丈高嶋）になっています。日本では冬に稀に飛来する旅鳥です。有明干潟では毎年1羽か2羽越冬してるようですが、2年前は17羽も越冬しました。

写真はその年に集団で飛翔しているところを撮ったものです。

(写真・文：上杉)



年頭にあたり

新年を迎え、若杉クラブでは会長の年頭の挨拶に加え、平素からご指導とご支援をいただいております。まず町当局の皆様の方のご挨拶と激励のことばをいただきました。ここに謹んで紹介いたします。

(広報部会)

須恵町シニアクラブ連合会

会長 合屋 浩寿



須恵町シニアクラブ連合会（以下若杉クラブ）の皆様明けましておめでとうございます。

昨年4月の定期総会で伝統のあ

る若杉クラブ会長を拝命してはじめてのお正月を迎えました。

新型コロナウイルスから3年目の昨年を振り返りますと、コロナ禍前の日常に徐々に戻りつつもまだ油断はできませんが、ようやくコロナと上手に付き合うことで普通に生活ができるようになりました。昨年後半からは、全国各地で色々なイベントがキーワードを「三年振り」として再開されています。

そういう中、若杉クラブでは、「のぼさう健康寿命！担おう地域づくりを」スローガンに積極的に事業を行って参りました。

若杉クラブでも「三年振り」に行った事業の一つに9月17日（土）開催した「会員の集い」と「会員作品展」があります。会員の集いには約300人が来場、発表者の熱演を楽しみ、久し振りに会う仲間と交流をしました。会員作品

展では、クラブ活動や単位クラブの素晴らしい作品を鑑賞しました。さらに昨年は、健康寿命をのぼすための「カギ」となる「フレイル（虚弱）予防」にも力を入れて参りました。

フレイル予防には「運動（スロージョキングやシニアスポーツ等の活動に参加して体を動かす）」と「栄養（食事と口の体操）」、そして「社会参加（教養・趣味・文化・ボランティア等の活動や地域活動に参加して外出の機会を増やす）」の三位一体が重要となります。このこと踏まえ、本年も積極的に取り組んで参りたいと思っています。

また、重点課題の「会員増強」は、昨年単位クラブの懸命な努力により、新規加入者がありました。が逝去者が多いこともあって増員は厳しい状況です。今後も粘り強く進めたいと思います。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。最後に、若杉クラブが一致団結して益々充実した活動を目指すとともに、皆様のご健勝を祈念して年頭の挨拶といたします。

須恵町長 平松 秀一



明けましておめでとうございます。会員の皆様には、健やかに新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

昨年四月に会員の皆様の熱いご支持とご支援を賜り、二期目のチャレンジをお許しいただきましたこと厚く御礼を申し上げます。

コロナウイルス感染症も国内初の感染症の報告から三年が経過しようとしています。なかなか終息が見えてきません。感染の波も第七波を数え、第八波に入ったと言われています。

この間、会員の皆様には感染拡大防止のために行動制限等多くのご不自由をおかけしたのではない

上昇するため、あらゆるものを輸入に頼っている日本において物価上昇の影響が出ています。日常生活のやりくりが大変で生きにくい世の中でありますが、今年、卯年、卯は跳ねると言われ、景気が上向きに跳ねる、回復すると言われており、縁起の良い年として知られています。是非そうなるってほしいと願います。

最後に、シニアクラブの仲間づくりを通じて、生活を豊かにし、笑顔が絶えないこと、明るい長寿社会に貢献していただくことを願っております。本年が会員の皆様にとって安寧な一年でありますこと、そしてご家族のご多幸、ご健康を祈念して、私の年頭のあいさつとさせていただきます。



須恵町社会福祉協議会

会長 三角 良人



新年明けましておめでとうございませう。皆様には、平素から須恵町社会福祉協議会に温かいご支援とご協力をいただき、心から御礼申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大からほぼ3年が経過し、出口の見えない閉塞感を抱えていた日本にようやく光が見え始め、行政区ミニデイサービス事業やレクリエーションインストラクター養成講座事業を始めとする本会主催事業も少しずつではありますが再開することができました。

また、地域におかれましても、小地域ボランティア活動の再開を

はじめ、赤い羽根共同募金運動事業や地域福祉事業への賛助、寄付等のご協力をいただきました。この場をお借りして御礼申し上げます。

新型コロナウイルスの発生による社会的影響は、私たちの生活環境に大きな変化をもたらしました。かつては、血縁・地縁・社縁などの「共助」が、私たちの生活の支えになっていましたが、これまでの福祉政策が整備してきた対象者ごとの支援体制だけでは、様々なニーズに対応することが難しくなっています。国は昨年3月、社会福祉法を改正し、地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を構築する「重層的支援体制整備事業」を創設しました。

本協議会も、新たな取組として、属性を問わない相談、参加支援、地域づくりに向けた支援を一体的に実施する「地域支援事業」をスタートさせ、地域の方々が抱える課題抽出を行った他、校区コミュニティ「ふれあいレインボー」

(次頁に続く)



医療法人 須恵中央眼科
 粕屋郡須恵町大字旅石 58-3
 TEL 092-609-9666

受付時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
14:00~17:30	○	○	△	○	○	—

△水曜日の午後は手術日となっております。
 土曜日は12:00まで診療
 休診：日曜・祝日 HP:suetyououganka.net



**耳鼻いんこう科
いずまるクリニック**

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:30	●	●	● <small>13:00まで</small>	●	●	● <small>13:00まで</small>
14:00~18:00	●	●	/	●	●	/

休診・・・日曜・祝日
 〒811-2113 粕屋郡須恵町大字須恵 527-6
 TEL (092) 933-8741

推進会議」のご協力のもと、課題解決策を協議する場を設定いただきました。今後は、既存の地域資源を生かした事業の立案や相談機能の充実を行うとともに、自治会や校区コミュニティ、各種団体の皆様のご理解とご協力をいただきながら、皆様が安心して生活できる地域づくりの一助となるよう努めてまいります。

本年は卯（うさぎ）年です。卯（うさぎ）は穏やかで温厚な性質であることから、「家内安全」、その跳躍する姿から「飛躍」、「向上」を象徴するものとされているそうです。新しい年が皆様にとって良い年になるよう祈念致します。年頭の挨拶とさせていただきます。



若杉クラブ諸行事紹介

昨年9月、3年振りの会員の集いの終わった後も、新型コロナウイルス感染症対策を講じて、県老連主催の研修会や若杉クラブの事業が行われました。このコラムでは前号以降の事業について順を追って紹介します。

「体力測定講習会」に参加

若杉クラブ事務局長

藤 英寿

昨年9月30日に久留米市総合スポーツセンターにおいて、県老連主催「老人クラブ体力測定講習会」が、福岡地区、北筑後地区、南筑後地区を対象（コロナ対策のため人数制限）として開催されました。参加者は69名。若杉クラブは私と今泉副会長、柴田健康推進部会員が参加しました。

講師は老人クラブの健康づくりで著名な順天堂大学名誉教授の武井正子先生です。講習会は午前10時から講義・実技を、昼食を挟んで体力測定実技を午後3時30分まで受講しました。講義では「コロナ禍でも高齢者が元気に長いまで生きる秘訣や注意点」が紹介されました。健康寿命をのばすための運動には大変役に立つ内容です。概要を紹介しますので日頃の健康づくりの参考にしてください。



マイク片手に講演中の武井先生

■講義の概要

1. 高齢者の身体不活動の影響
外出自粛（運動不足）に伴う体力
(次頁に続く)

内科・リハビリテーション・療養型病床群179床

医療法人 成雅会 **泰平病院** 院長 堤 康雅

福岡県粕屋郡須恵町大字新原14-7

☎ (092) 932-5881 FAX (092) 934-0045

介護老人保健施設 永寿苑 ☎ (092) 933-5335

認知症高齢者グループホーム 陽だまりの丘 ☎ (092) 957-9595

小規模多機能ホーム めくもりの里 ☎ (092) 957-6080

= 関連施設 =

配食サービス事業 暖らん便泰平 ☎ (092) 933-2790

介護付有料老人ホーム よかよかの郷 ☎ (092) 957-0230

医療法人 **岡 医院**

内科 小児科 院長 岡 泰正

〒811-2114 福岡県粕屋郡須恵町上須恵787-1

TEL (092) 932-0458

の低下により、高齢者は要介護・要支援の増加につながる。

① 関節の動きが悪くなり、関節周辺の軟骨の変形により、変形性膝関節症や腰痛症が悪化した人が増加する

② 安静状態だと筋肉は1日に1〜1.5%減少する

③ 寝たきり状態では、1週間に1〜2%、数カ月で10〜20%の骨量が減少。骨への圧刺激が低下すると骨がもろくなり、骨折しやすくなる

④ 足の筋肉が動かないと静脈血が心臓に流れていかず、静脈血がうっ血し血栓がでやすくなる。

⑤ 動かないと、心肺機能、消化機能も低下し起立性低血圧になりやすい。また外部からの刺激がなくなると認知機能も低下する。

2. 運動の基礎知識

① 自分の体を知るには、気づきが大切である

② 運動とは筋肉と骨・関節の連携プレイ（筋肉が収縮し腱で骨を引き寄せる）である。ま

た、脳・神経系が動きをコントロールする。

★ 踵を上げる（ふくらはぎ・腓腹筋）

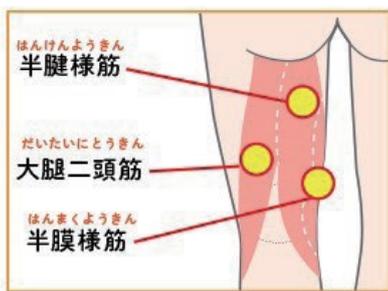
★ つま先を上げる（前脛骨筋）

★ ひざを伸ばす（大腿四頭筋）

★ ひざを曲げる

（ハムストリングス）

（ハムストリングスとはおしりの付け根から太ももの裏側、太ももから膝裏周辺にある、3つの筋肉「大腿二頭筋、半膜様筋、半腱様筋の総称」である。ハムストリングスが硬くなると腰痛や膝痛の原因となる）



ハムストリングスの筋肉

★ 肘を曲げる（上腕二頭筋）

★ 肘を伸ばす（上腕三頭筋）

■ 体力測定実技の講習

1. 体力測定の意義・目的

健康増進には全ての体力がバランス良く高いことが望ましい。

体力を測定することで、現状の体力の把握と個人により適した運動の内容を選択することができ

る。

2. 測定種目について

コロナ対策のため②、⑥は、説明のみで実技は中止でした。

① 握力 = 全身の筋力の指標

② 上体を起こし || 腹筋力

③ 長座体前屈 || 柔軟性・関節の可動域

④ 10 m 障害物歩行 || 敏捷性、体の調整力、足をあげる

⑤ 開眼片足立ち || 静的バランス

⑥ 6 分間歩行 || 全身持久力



開眼片足立ちを受講中の参加者

日本医療機能評価機構認定病院

医療法人社団正信会 水戸病院

TEL 092-935-3755

内科(呼吸器・循環器・消化器・肝臓・糖尿病・脂質代謝・内分泌・神経・老年) 小児科、アレルギー科、リハビリテーション科、臨床検査科、禁煙外来、物忘れ外来、各種検診(生活習慣病・胃がん・大腸がん・肺がん・肝臓がん・骨粗しょう症)、各種指導/相談

介護老人保健施設 ニューライフ須恵 ☎ 937-1055
 あすなろ訪問看護・ヘルパーステーション ☎ 936-9653
 居宅介護支援事業所 ケアワイド21 ☎ 957-3321
 須恵町在宅介護支援センター ☎ 937-0255
 住宅型有料老人ホーム コンフォート須恵 ☎ 935-3850
 コンフォート須恵デイサービスセンター ☎ 935-3850

介護のことなど お気軽に相談ください

【特別養護老人ホーム 恵昭園】

【アネックス 恵昭園】

上須恵 112-3 須恵町コミュニティバス「恵昭園前」下車

☎ 933-1600

【老人保健施設 若杉の里】

上須恵 112-79 須恵町コミュニティバス「佐谷河原」下車

☎ 933-1630

「さりげなく喜び」「さりげなく温もり」「さりげなく幸せ」を
 たしかに感じることができる生活を支援します



社会福祉法人 恵徳会

「女性リーダー 研修会」に参加

若杉クラブ女性部長

辻 桂子

昨年の10月14日に春日市クロウバープラザにおいて、県老連主催「令和4年度福岡県老人クラブ女性リーダー研修会」が開催され、町村老連から約230名が参加。若杉クラブは、私と江見、平田の女性部副部長が参加しました。

研修会は、午前中に講演一題、午後は事例発表二題が行われました。このコラムでは事例発表の概要を紹介いたします。



事例発表の質疑応答に答える
谷口由美子さんと藏重幸子さん

■事例発表の概要（一）

「発表者」

太刀洗町老人クラブ女性部長
兼北鶴木幸寿会会長

谷口由美子さん

「事例」

「コロナ禍における単位老クラブの現状と課題」

私たちは、コロナ禍のため思うように行事ができない中、「会員同士の意思疎通高めるための連絡事項の文書配布」「仲間意識を高めるため誕生者のプレゼント配りの再開」「友愛活動の懇親会を女性に参加しやすい昼食会に変更」をするなどに取り組んでいます。

このような中、単位クラブは、新規加入者が少ない、役員のなり手が無いという問題を抱えながらの活動に、力量が試されているような気がします。「新規加入がない」と嘆く前に、加入したいと思えるような楽しいことに取り組みますか？地域のいたる所で、出会った方に加入の声をかけていますか？「役員のなり手がなく」という前に、役員になることの楽しさを伝えていきますか？」と

自問自答することで、今取り組むべきことが見えて来るかもしれません。

■事例発表の概要（二）

「発表者」

大川市大角誠和会女性部長

藏重幸子さん

「事例」「老いを楽しく」

大角誠和会の一会員として『笑歌会』を立ち上げて7年目の夏が過ぎました。私は、子どもの頃から歌が大好きで、数年前私が確かな老いを感じた頃、昔懐かしい歌を誰かと一緒に歌いたいと思い始めました。この指とまれみたいに皆が賛同してくれました。指導者はいませんが、皆思いつきり声を出して歌い、歌に合わせた体操や頭を使うゲームを取り入れて認知症予防に役立っています。

また、部屋の中ばかりではなく外でも何かしたいと思い、グラウンドゴルフを立ち上げました、毎週火曜日に筑後川河川敷で早朝から楽しんでます。皆で楽しむことをモットーにしていますのでスコアはつけていません。ホールイ

(次頁に続く)



株式会社 **かすや 葬祭部**

福岡県粕屋郡粕屋町大字大隈1229番地
TEL(092)938-2868(24時間) FAX(092)938-0811

やすらぎ 会館

かすや斎場 粕屋郡粕屋町大字戸原325-2 TEL(092)931-3533
すえ斎場 粕屋郡須恵町大字旅石20-1 TEL(092)937-4311
こが斎場 古賀市川原1542-2 TEL(092)944-6511

24時間営業・年中無休でご奉仕させていただきます。

お問い合わせ(かすや葬祭)

フリーダイヤル **0120-798710**

前川泌尿器科腎臓内科

〒811-2244 粕屋郡志免町志免中央3-6-22

☎092-410-6728

診療時間(日・祝休診)

時間	月	火	水	木	金	土
午前9~12時	●	●	●	●	●	●
午後2時~6時	●	●	△	●	●	△

月・火・木・金…最終受付17:30 水・土…最終受付11:30
(お問い合わせ、ご予約は受付時間内にお電話ください)

ンワンすれば皆で喜び、何打もう
てば「ドンマイ、ドンマイ、何歩
歩いて健康によか、よか」と
言って楽しんでいます。

日本の古き良き歌を後世に残し
たい。そして『心に太陽を、唇に
歌を、外で健康に運動を』をモッ
トに老いを楽しみたい。それが
私の願いです。コロナ禍が早く収
まり、再び大きな声で思いつきり
歌える日を楽しみにしています。

■事例発表を聞いての感想

コロナ禍の中、出来る事から挑
戦されていることに対し共鳴しま
した。特に『笑歌会』の発表は
「ほのぼのとした気持ち」で聞く
ことができました。

若杉クラブ「会長杯」 グラウンドゴルフ大会

若杉クラブ副会長

今泉 敏英

台風の影響で一週間延期された
大会は、うってかわって絶好のグ

ラウンドゴルフ日和に恵まれました。
エントリーした人は87名、欠
席者6名、追加1名の合計82名が
参加しました。私も参加予定で
したがスタッフとして大会を盛
り上げることにしました。次回は
是非参加して、優勝賞金五千万円
(?)を獲得し、世界一周の船旅
を楽しみたいと思います。

大会では毎度お馴染みのケーブ
ルテレビからの取材がありました
が皆さん笑顔で映られましたか？
ニュースで放映されたそうです
よ・・・。

ところで今大会には、九十歳以
上の方が3名元気に参加されてい
ました。その中で大島原若翔会の
米岡節子さんは、最年長の93歳で
す。そして、92歳の山の神親和会
の入口一喜さんが二位でした。凄
い！うらやましい限りです。

グラウンドゴルフができると言
うことは元気な証拠です。どう
か、何歳になっても「老化」しな
いように体を動かしてグラウンド
ゴルフに励みましよう。

後片付け終了後は、有志でコロ
ナ禍対策を講じての反省会を行い

最高のビールを味わいました。こ
の日のように暑い日にはなにより
です。

参加者の皆さんも、それぞれに
反省会をされたと思います。一杯
はおいしかったでしょう。

なお、総額？千万円の賞金獲得
者の方々は次のとおりです。
皆さんおめでとうございました。

- ・優勝 広瀬勝利さん (新原)
- ・二位 入口一喜さん (山の神)
- ・三位 兵頭唯夫さん (上須恵)
- ・四位 高宮政信さん (一番田)
- ・五位 藤木正利さん (乙植木)



表彰式で優勝した広瀬さんに
賞状を授与する今泉副会長

歯科・小児歯科

木下歯科医院

丁寧な説明を心がけています
お口のこと、何でもご相談下さい
須恵町新原424-4 (新原バス停そば)

☎ 934-2022

受付時間 平日 AM 9:00~12:15
PM 2:00~6:30
土曜 AM 9:00~PM 1:30
往診、時間等お問い合わせください
休診日 日曜日・祝祭日

①①①

太田整形外科

整形外科・リハビリテーション科・リウマチ科

須恵町役場ソバ

☎ 932-8877

(アザレアホール横)

会員のひるば

「百寿会に入会して」

恵西百寿会 橋本 清美

私は昭和23年に志免町に生まれ、9年後に家族と共に当時新生西区と言われた現在の須恵町恵西区にお世話になっております。

物心ついた頃は、まさに炭鉱景気であり、炭鉱バス、共同風呂、真つ黒な顔の採炭夫の方と思いはつきません。特に鮮明に思い出すのは、閉山近い頃の反対運動です。労使間のエネルギーのぶつかり合いは物凄いものであり、私はその現場見たさに時間を見つけては横の小高い丘にすわって見つめていたのを鮮明に思い出します。志免で生まれたので志免小学校を卒業し中学校は須恵に転校しました。福津市にある水産高校を卒業し福岡中央魚市場(株)に昭和43年に入社。令和3年までの55年

間を勤めあげることが出来ました。これには多くの業界関係者の支えと深く感謝しております。

私が須恵町の方とお付き合いさせて頂くようになったのは、長男が小学校、中学校で野球部に入部し、その関係で父母の方との交流がきっかけでした。もうかなりの年月が経ちましたが、今でも私の中では最高の友であり、年に数度の懇親会が楽しみでなりません。

会社に入社してから13年間は会社のアパートで暮らし、結婚後現住所に移り住み43年間に経過しました。その間は、地域の方にお世話になりながら毎日を過ごしております。

昨年、恵西区百寿会の赤星会長のお誘いがあり、入会させて頂きました。コロナ禍で多くの行事が中止になりましたが、グラウンドゴルフ大会や町・区の行事などには出来るかぎり参加させて頂いております。入会したお陰で地域の方の顔もかなり分かるようになりました。

これからも、より一層地域ととけこみ皆様との友好を深めたいと

思っています。

「孫とイルミネーション」

西原若草会A 中島 重幸

年末に帰省してきた4歳の孫と妻との会話。

「今年はサンタさん来ましたか」

「来たよ。プレゼント貰った」

「それは良かったねー」「おばあちゃんの所サンタさん来たの」

「来なかったのよ」「サンタさん

にお手紙出したの、たまきは出したよ、おばあちゃんは「おばあちゃんは出してない」「だから来なかったんだ、次はお手紙出すといいよ」「ハイ、次はお手紙出すね。」

午後5時過ぎ、夕食のおにぎり弁当持って、夜のイルミネーション・ツアーへ出発。

ふれあいレインボー、第三小学校前の通りのイルミネーションは、

(次頁に続く)

財団法人日本医療機能評価機構
長期療養病院認定医療機関

医療法人 **みなみ**

粕屋南病院



●内科 ●腎臓内科 ●人工透析内科 ●循環器内科 ●消化器内科
●糖尿病・代謝内科 ●リハビリテーション科 ●歯科

口みなみ介護支援センター
口粕屋南訪問看護ステーション
福岡県粕屋郡宇美町神武原
6丁目2番7号
TEL (092) 933-7171(代)

上須恵、一番田、城山経由の
巡回バスを運行しています。

ご入院等のご相談は
-フリーダイヤル-
0120-862-373

受付時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	●	●	●	●	●	●
14:00~17:30	●	●	手術	●	●	／

休診・・・日曜・祝祭日



田原眼科

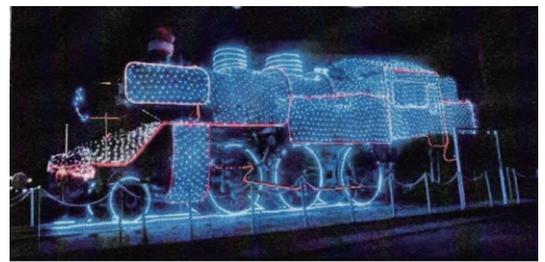
粕屋郡志免町志免2丁目2番33号
TEL (092) 935-0112

暗くなつたばかりで凄くきれいに輝いていました。二百メートル程のふれあい通りの両並木と三小校門前、レインボー事務所前のイルミネーションはかなりの規模で美しい。「すごい、すごい」の連発で孫達と妻も大喜びでした。

すこやかコミュニティの皿山公園では展望所でサンタのネオンを見つけた。「あーサンタさんいる、まだ帰っていないんだね。おばあちゃん今プレゼントたのんでいったら」「そうねー」。機関車の電装を見ながら車の中で夕食のおにぎりを急いで食べる。

食べ終わると車を降りて、機関車のまわりを走り回る。30分ほど少し静かになったので、「さあそろそろ帰ろうか、どうだったトーマスは」と尋ねたら、小一の孫「これトーマスと違うよ」との答え。「そんな、ちゃんと顔があるよ」「だってトーマスは眼がまん丸だよ」後日、本を見るとなるほど目はまん丸だ。皿山の機関車は縦長い目をしている。

いきいきコミュニティの須恵駅



孫達が喜んだ皿山公園のイルミネーションの「目が長い機関車トーマス君」

へ。ここは周りにそれなりに溶け込んで派手さはなく、孫達はあまり興味を示さなかった。妻が「これはね、大きな竹を切りそれに絵を描いて、穴を開けたり削ったりして作ったのよ」「へえーすごいねー、僕もつくれるかなー」コミュニティの皆さん、凄く凄いで久し振りにすつきりしました。

お疲れ様。また来年も見学したいと思っています。大変ありがとうございました。

医療施設等紹介

千鳥橋病院付属須恵診療所

所長 岩下 早苗

「須恵診療所の24年間」

新年おめでとございます。

須恵診療所は、須恵町の120人の町民が「須恵診療所を作る会」を結成して、1998年2月に「須恵診療所建設委員会」を立ち上げ、福岡医療団の7番目の診療所として、1998年6月に開設されました。

当初は、閉鎖された築30年の矢野医院を引き継ぎ、医療活動をスタートしました。2011年11月には、そこから徒歩5分程離れた現在の場所に新築移転し、今日に至ります。

1998年の開設から24年間、所長の交代もなく、私が糖尿病の専門医であったことから、たくさんのお患者さんと親しくなり、医師会の先輩方との交流も盛んで、地域の医療機関の連携も大いに

(次頁に続く)

内科・小児科・循環器科・消化器科・呼吸器科

千鳥橋病院附属

須 恵 診 療 所

所長 岩下 早苗

須恵町大字新原232-1 (JR新原駅前)

☎ 934-0011

FAX 934-0014



社会医療法人 青洲会

青洲会クリニック

診療科 内科 外科 整形外科 泌尿器科
腎臓内科 (人工透析) リハビリ科

企業健診 個人健診 日帰りドック

訪問診療 訪問看護 訪問リハビリ

看護小規模多機能型居宅介護「青洲のあかり」
居宅介護支援事業所「ケアサポートS」
青洲会クリニック 通所リハビリ
青洲会クリニック デイサービスセンター 併設

住所：糟屋郡志免町志免4丁目1-7 TEL：092-937-0422

行っています。2014年6月にアザレアホールで開催した「須恵診療所15周年のつどい」には、須恵町町長をはじめ、医師会の先生方、民主団体の方、患者さん、職員合わせて600人を超える方々の参加で大いに盛り上がりました。

コロナ禍のため、この3年近くは中止していましたが、2022年9月に久しぶりに再開することができました。

須恵町の多職種の会の会長の仕事も引き受けて、役場の方々と協力して、顔の見える医療を目指し、少しでも須恵町の健康増進活動の力になればと思つて活動しています。

いつでも、だれでも、気軽に医療相談にのりますので、これからもどうぞよろしくお願ひします。

広報部云からのお知らせ

○掲載記事の変更について

紙面構成の都合により次項は

令和5年3月号に掲載します。

令和4年度若杉クラブ閉講式

並びに第3回高齢者学級

令和4年度会員研修旅行

令和4年度会長表彰

被表彰者 山の神親和会B会長

濱田 トシ子 様

現在は奇数月の第3土曜日に予約制で行っています。新築移転後の診療所には、待合室のスペースに調理実習室が作られ、定期的に開催している調理実習も参加者から好評を博し、定着してきました。残念ながら、コ

会員討報

謹んでご哀悼を

お祈り申し上げます

上須恵 香月 武様 77歳

令和4年10月21日

須恵 千手 義治様 89歳

令和4年11月9日

旅石堀 宗衛様 100歳

令和4年11月29日

編集後記

新年あけましておめでとうござい
ます。

令和5年は昭和で言う98年なり

ますが、昭和38年4月創立の本連合

会（以下本会）にとつては、創立60

年周年の節目にあたります。

創立当時、本会の先達は、町当局

の老人福祉政策の取り組みの誠意に

対し、「老人が生きがいをもつ健康

長寿の町にせねば」との思いで、

「会員増強」を行うと共に、「健康

づくりと地域への奉仕」に取り組み

始めました。以来、本会は時代の変化に対応しながら継承して来ています。

そういう中、近年の会員数は、単位クラブ皆様の懸命な努力により新規入会者がありますが、逝去者が多いため減少の一途です。

少子高齢化が急速に進展する現在、地域を基盤とし、仲間づくりや様々な地域貢献活動に取り組んでい
る本会にとつて、会員数の減少は、「地域社会の活力の減衰につながる
のではないかと言う危機感」を持っ
ております。

そのため、60周年を契機に、各種
団体や地域の更なる協力を得て、本
会は一丸となつて「会員増強」に取
り組んでいきたいものです。（藤）

広報紙 老俱たより 第二百八十三号
発行日 令和五年一月十二日
発行所 須恵町シニアクラブ連合会
須恵町上須恵一六七一三
須恵町社会福祉センター内
〒〇九二（九三三）二二六〇
発行人 合屋 浩寿
編集 広報部 印刷所 大道印刷

九十路をまきる

恵西百寿会

本田 正子さん 88歳

(代筆 前田 初子)



今回「九十路の生きる」の掲載のお話を頂いた姉は、現在88歳で年が開けると二月で89歳になりま
す。姉は産まれた時の高熱で聴覚
を失い話すことが不便で妹の私が
代筆させて頂きました。

昭和9年3月21日生まれ、国鉄
志免鉱業所で働く両親の元8人姉
弟の二女として生まれました。両
親が炭鉱で働く間、家事を引き受
け姉弟の世話をしていました。

30代で結婚、流産を二度も経験
し離婚して子どもはいません。そ

の後、独りで生活をするため市内
にある博多人形の製造会社などで
一生懸命に働いて苦労しました。
性格の明るい姉にはとっては、今
思えば楽しい思い出のようです。
その後、両親や私たちが住んで
いる町内、当時は錦町と云ってい
ましたが、今の旅石郵便局の近く
に家を持ち独りで生活していま
す。

日頃から近所の皆さんにお世話
して頂き、区の行事、シニアクラ
ブの行事に私たち妹よりも不自
な身体で積極的に参加していま
す。また、大好きな買い物、病院
通いも一人で出かけています。

去年11月、百寿会はグラウンドゴ
ルフ大会、歩こう会、日帰り旅行
と沢山の行事があり、楽しく参加
していました。グラウンドゴルフ
大会は毎回最下位でチームの皆さ
んにいつも迷惑かけています。今
回も点数は女性部長の辻さんと同
じ点数でまた再下位。豪華賞品を
もらって喜んでいました

地域の皆様、これからもご迷惑
かけると思いますが、姉のこと宜
しくお願いいたします。

スナップでみる活動のあれこれ

会長杯グラウンドゴルフ大会、第3回高齢者学級、会員研修旅行

(第3回高齢者学級、会員研修旅行の記事は紙面構成の都合により3月号に掲載します)



会長杯グラウンドゴルフ大会
開会式のラジオ体操



会長杯グラウンドゴルフ大会で
競技中の参加者



第3回高齢者学級で講演中の
古瀬裕次郎先生



会員研修旅行で視察・研修した
佐賀城歴史資料館



会員研修旅行で見学した
佐賀空港コスモス園(1号車)



会員研修旅行で見学した
佐賀空港コスモス園(2号車)